

井の頭公園アートマーケット新型コロナウイルス感染症拡大防止ガイドライン（2020年9月版）

項目	ガイドライン案	具体的対策・備考
参加者の把握	①出展者の確認	事務局とアートキャスト連絡協議会の双方で、出展確認を行う。（現行通り）
	②パフォーマー出展は事前予約制	事務局は、予約制（試行中）により、事前に出展場所を割り振る。（現行通り）
	③感染状況の通知サービスの登録（推奨）	出展者に厚生労働省 新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）登録を推奨。参加者（来園者）にも登録を推奨。
体出調展管者の理の	①自宅で検温	自宅で出展前に検温し、発熱がある場合は 参加しない 。
	②自宅で体調確認	咳、だるさ、息苦しさなど体調不良の場合は 参加しない 。
	③出展中の体調確認	出展中に体調不良になった場合は、 帰宅し事務局へ報告 する。
ソーシャルディスタンス	①アート部門は互いに2 m以上の間隔を確保して出展する	園内の出展区域マーク（『印）に従い出展し、互いに2 mの間隔を確保して出展する。
	②来園者同士の間隔が1 m以上になるよう促すアナウンスを行う	事務局から配布する「間隔を保とう」掲示物を、出展場所に示して来園者へ適宜アナウンスを行う。
	③パフォーマーは来園者から2 m以上離れて演技する	自身で用意したロープ等を用いて来園者と2 m以上の間隔を確保し、公演エリアをゾーニングする。
	④パフォーマーは観覧者同士の間隔が確保できるよう工夫する	案内所で事務局が用意するマーカーと掲示物を借用の上、観覧者同士の間隔が1 m以上になるようわかりやすく示し、観覧者へ適宜アナウンスを行う。
	⑤パフォーマーは観覧者に発声でなく拍手での応援をお願いする	呼びかけや自身で用意する掲示物等を示し、観覧者に促す。
	⑥来園者との会話は都度15分以内にとどめる。	会話の時間は短時間を心掛ける。
	⑦物理的接触をなるべくしない	物品、金銭の受け渡しは手渡しを避け、手袋やトレイ等を活用する。道具類は消毒する。演目上、客上げ等の演出がどうしても必要な場合は、飛沫感染、接触感染の防止に必要な措置（アートキャスト自身のマスク、フェイスシールド等の着用、必要最小限の発声、手指や器具の消毒等）を取り、なるべく短時間におさめる。
マ手洗スクイ等の徹着用	①飛沫感染防止に努める（マスク、フェイスシールド等の着用）	熱中症予防に留意した上で 、飛沫感染防止に必要な措置を自身で用意し講ずる（マスク、フェイスシールド等を着用する）。マスク等を着用しての公演をし難い演目やパントマイム等発声しない演目を行うアーティストについては、観覧者との十分な間隔を確保する等の飛沫防止対策にかえることができる。大声での会話・発声はしない。
	②接触感染防止に努める（手洗いおよび手指消毒の徹底）	除菌グッズを常備し、自身と来園者の手洗い、手指消毒に努める。
会場の管理	①可能な限り除菌消毒に努める	自身で用意した除菌グッズを使用し、可能な限り作品や展示スペースの除菌に努める。
	②ガイドラインの周知徹底に努める	会場にガイドラインを掲示し、来園者にも対策内容がわかるようにする。

アートマーケット出展及び来園後2週間以内に新型コロナウイルス感染症の発症を確認した場合は、速やかに西部公園緑地事務所管理課（TEL0422-47-1210平日午前8時30分～午後5時15分）へ連絡すること。